

# 第2回大阪府食の安全安心顕彰制度 大阪府知事賞

## 大阪学校給食パン・米飯協同組合

昭和25年、学校給食における安全で高品質なパンの製造供給を図るため、公益財団法人大阪府学校給食会の指定工場の事業者で組織する大阪府学校給食パン工場協会を設立、昭和52年に米飯給食を導入しました。その後、平成17年4月大阪学校給食パン・米飯協同組合として発足し、現在、学校給食会指定の37工場で府下の小中支援学校等1,120校53万人余りの子どもたちに日々パン米飯を提供しています。

### 【食の安全性や信頼性の確保・品質管理の取組】

大阪府学校給食会の検査及び給食会の作成した製造基準や衛生管理マニュアル等により、衛生管理の徹底を図り、全工場従業員を対象とした衛生教育講習会を開催しています。さらに全工場が「大阪版食の安全安心認証制度」（以下、認証制度）の認証を取得し、自主衛生管理の徹底及びコンプライアンスの向上を図っています。また、各工場に国家検定のパン製造技能士を配置するとともに、毎年のパン品質審査会や地域別に製パン勉強会を開催するなど、品質の向上を図っています。

なお、パン米飯の供給に支障が生じた場合は、直ちに代替工場から供給ができる体制を整備しているほか、自校炊飯施設の不具合時にも要請があれば緊急対応できるよう安定供給を確保するための体制の整備にも取り組んでいます。

大阪版食の安全安心認証制度  
認証マーク  
「大阪育ちのこころちゃん」



### 【食育活動】

市町村栄養教諭等対象の給食パン実技講習会や小学校等に出向いての「出前パン作り教室」を開催し、パン作り体験を通して、使用原材料・製造工程を説明し、食育の推進を図っています。平成21年から平成25年度までに85回開催し、約3,000名が参加しています。

### 【講評】

パン米飯工場すべてで認証制度を取得して食の安全性確保やコンプライアンス向上に努めている統一性や、学校給食を通じた熱心な食育活動のほか、今日の学校給食を支えることに大きく貢献していることが素晴らしいと高く評価されました。